

環境省ネットワークシステムの更改及び運用保守業務の評価（案）の概要

1. 事業概要

事業内容：環境省ネットワークシステムに係る以下の業務を実施

①運用管理業務

全体管理、機器等の管理、システム稼働監視、セキュリティ管理、システムバックアップ及びリカバリ、障害対応、ヘルプデスク、ユーザ管理、ユーザサポート等

②更改等業務

データセンタ、ハードウェア、ソフトウェアの賃貸借初期構築、ハードウェア及びソフトウェアの保守業務

実施期間：平成 24 年 4 月 9 日から平成 28 年 10 月 31 日までの 4 年間 7 か月間

応札者数：4 者

2. 事業実施に関する評価

○ 確保されるべき質として設定された以下の項目を全て達成している。

(1) ヘルプデスク満足度調査 (60点以上) →88点

(2) セキュリティの重大障害件数 (0件) →0件

(3) 実施要項に示す業務を適切に実施 →実施

(4) メールサービス、グループウェア等の主要サービスの稼働率 (99.0%以上) →99.86% (H24年度)、99.90% (H25年度)、99.98% (H26年度)

(5) ホームページサービスの稼働率 (99.9%以上) →99.99% (H24年度)、100% (H25年度、H26年度)

(6) システムの重大障害件数 (0件) →0件

○ 民間事業者から利便性の向上、セキュリティ対策の強化、運用の効率化の観点から改善提案がなされ、民間の創意工夫の発揮が業務の質の向上に貢献している。

3. 実施経費に関する評価

本事業の実施経費については、従来経費と比べて、4 年間で全体では 890,632 千円 (約 42.8%)、運用経費については 411,963 千円 (約 51.3%) の削減効果があった。

4. 今後の事業

本事業は実施状況が良好であり、経費も削減されている。また入札において 4 者の応札があり、競争性は確保されていることから、本事業については「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」(平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定) II. 1. (1) の基準を満たしており、今期をもって市場化テストを終了することが適当であると考えられる。